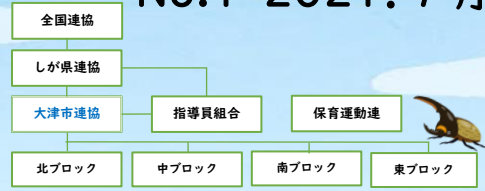




子どもたちに豊かな放課後を！

No.1 2021.9月号

市連協だより



発行：大津市内の児童クラブ保護者会からなる『大津市学童保育連絡協議会』
 ✉otsu_gakudo@yahoo.co.jp 🌐https://gakudo-shiga-otsu.jimdo.com

投稿掲載号市連協だより第1号をお読みいただき
 ありがとうございます。
 ぜひ、お子様と一緒に読みください。

児童クラブのみんなの声

好きな遊びランキング 唐崎児童クラブ



児童クラブの好きな遊びアンケートをとりました。1位は、ドッジボールやサッカーなどの室外遊び、2位は工作やトランプなどの室内遊びという結果になりました。長かった梅雨の間も、ぶんぶんごまやメンコづくりなどの工作を通して、安全に楽しく過ごすことができました。「犯人は踊る」も大人気。事件の犯人を探しあてるカードゲームで、低学年から高学年までみんなが夢中です。ある児童の1位は、「ともだちといろいろなあそびをすること。」友達に囲まれ、支援員さんに見守られながら充実した放課後を過ごさせてもらっていることに感謝です。これからもたくさんの「好き」を見つけていってね。

あそびのコーナー 志賀児童クラブ 支援員 田中先生

1学期からメンコが大流行し、「色々なメンコを作りたい」という願いから、メンコセンターの研究員メンバーを募り、キラキラメンコ、キャラクターメンコ、シールメンコなどアイデアを出し合って、作り方を企画しています。対戦が好きな子、作ることが好きな子、お気に入りを集める子、それぞれの楽しみ方を大切にしています。その他、手作りコーナーでは、勢い良く回る『ぶんぶんゴマづくり』やボタンとビーズの『指輪づくり』も人気です。仲間にコツを教えてあげたり、「上手！」とほめてもらったり、キラリと光る作品と素敵な笑顔がたくさんみられるコーナーです。

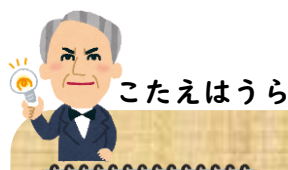


和気あいあい!日吉台児童クラブの日常

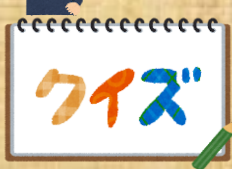
日吉台児童クラブ 代表支援員 井崎好宜先生



児童数20名、日吉台児童クラブの遊びの一場面を紹介します。「い～ろい～ろ、なんの色？」にオニが「赤」と言うと、逃げる人は『赤色』を探して触れます。低学年が「青」や「緑」、上級生は「透明」「銀色」と少しひねった色、支援員は「朱色」や「群青色」など子どもたちが知らなさそうな色を言います。「先生ズルイ!色の種類いっぱい知ってて!」とブーイングを受けつつ楽しんでいると、次の色は「こげ茶色!」です。次の瞬間、子どもたちは支援員の顔や肌を触りにきました。「…いや、確かに色白ではないけど『こげ茶色』はくない?」と、今日も子どもたちと大笑いです。



こたえはうら



『お父さんカエルはケロケロケロ』

『お母さんカエルはケロケロ』

さて子供はなんてなくでしようか?』



※なぞなぞランドより



市連協だよりのどこかに昆虫が5匹
 かくれてるいよ さがしてみてね!

- ・ヘラクレスオオカブト
- ・ニジイロクワガタ
- ・コーカサスオオカブト
- ・ゴホンヅノカブト
- ・オウゴンオニクワガタ



お知らせ

日本の学童ほいく



よんでみてね！！



「日本の学童ほいく」は唯一の学童保育専門雑誌です。働きながらの子育てに役立つ情報が充実し子供の読み物としても楽しい月刊誌です。児童クラブにも設置されておりますので、是非手に取ってご一読下さい。



児童クラブのみんなの声

すきな遊びとおやつ 長等児童クラブ 3年 山田 咲記

わたしの児童クラブでの「すきな遊びとおやつ」をしようかします。すきな遊びは、レゴとドッジボールです。なぜかという、レゴで家を作ったり、人形ごっこをしたりして遊ぶのが楽しいからです。ドッジボールは、早いボールをキャッチするとうれしくなって、心が楽しくなるからです。

次は、すきなおやつのしようかです。

すきなおやつは、わらびもちです。それは、プルプルしていて、きなこをかけなくても、とてもおいしいからです。また出てくるのが楽しみです。



子どもたちの中で引き継がれるメンコの楽しさ

下阪本児童クラブ 代表支援員 大森 理恵先生

下阪本児童クラブには、1年生から6年生まで148名の子どもたちが通っています。たくさんある遊びの中でも人気なのはメンコです。1年生も7cm四方の広告紙を使ってメンコを折っていきますが、なかなかうまくできません。「こうやって作るんやで」頼りになるお兄さんお姉さんに教えてもらいながら、メンコの作り方を覚えていきます。好きなキャラクターの絵を貼って作った自慢のメンコで勝負が始まります。2・3年生ともなるとピシッとメンコを床に打ちつけるいい音が響きます。折り方を工夫したり、べちゃんこにしたり・より強いメンコを作るためのコツが子どもたちの中で生まれ、伝承されています。



市連協（大津市学童保育連絡協議会）



学童保育の場を整備していくための保護者による団体です

- ・クラブ間の保護者同士をつなぐ拠点
- ・学童保育充実に向けた行政への窓口
- ・学童保育の質の向上を目指した関係機関との連携

大津市の20カ所の児童クラブが加入しています



活動報告を発信しています!!

大津市学童保育連絡協議会

facebook



市連協の活動を広めるためパンフレットを作成しました



皆様の貴重なご意見をお聞かせください

市連協の活動などについてのお問い合わせ、ご意見がありましたら所属クラブ、お名前を記入の上、下記アドレスまでお知らせください

otsu_gakudo@yahoo.co.jp

こたえは・・・なかない！
おたまじゃくしだから



カブトムシ豆ちしき！日本最大の甲虫といわれ、『昆虫の王様』といわれていたけれど、1983年に沖縄で『ヤンバルテナガコガネ』が発見されて日本最大じゃなくなった・・・

